

## 貸借対照表

(2025年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科 目       | 金 額       | 科 目          | 金 額      |
|-----------|-----------|--------------|----------|
| (資産の部)    | (119,754) | (負債の部)       | (44,181) |
| 流動資産      | 16,554    | 流動負債         | 25,707   |
| 現金及び預金    | 1         | 買掛金          | 1,828    |
| 売掛金       | 3,219     | 一年以内返済長期借入金  | 21,007   |
| 商品及び製品    | 329       | 未払金          | 655      |
| 原材料及び貯蔵品  | 5,552     | 未払費用         | 805      |
| 仕掛品       | 5,304     | 賞与引当金        | 1,278    |
| 短期貸付金     | 496       | 未払法人税等       | 81       |
| 未収金       | 695       | その他          | 50       |
| 未収収益      | 507       | 固定負債         | 18,473   |
| 前渡金       | 410       | 長期借入金        | 11,200   |
| その他       | 36        | 退職給付引当金      | 3,931    |
| 固定資産      | 103,199   | 環境対策引当金      | 3,300    |
| 有形固定資産    | 40,101    | その他          | 42       |
| 建物        | 10,118    | (純資産の部)      | (75,573) |
| 構築物       | 917       | 株主資本         | 74,902   |
| 機械及び装置    | 12,004    | 資本金          | 300      |
| 車両運搬具     | 43        | 資本剰余金        | 11,598   |
| 工具、器具及び備品 | 1,062     | その他資本剰余金     | 11,598   |
| 土地        | 1,699     | 利益剰余金        | 63,003   |
| 建設仮勘定     | 14,256    | その他利益剰余金     | 63,003   |
| 無形固定資産    | 63        | 繰越利益剰余金      | 63,003   |
| 投資その他の資産  | 63,033    | 評価・換算差額等     | 670      |
| 投資有価証券    | 2,080     | その他有価証券評価差額金 | 670      |
| 関係会社株式    | 56,356    |              |          |
| 繰延税金資産    | 4,547     |              |          |
| その他       | 49        |              |          |
| 合 計       | 119,754   | 合 計          | 119,754  |

## 損益計算書

〔 自 2024 年 4 月 1 日  
至 2025 年 3 月 31 日 〕

(単位：百万円)

| 科 目             | 金 額  |        |
|-----------------|------|--------|
| 売 上 高           |      | 48,381 |
| 売 上 原 価         |      | 43,248 |
| 売 上 総 利 益       |      | 5,132  |
| 販売費及び一般管理費      |      | 2,202  |
| 営 業 利 益         |      | 2,929  |
| 営 業 外 収 益       |      |        |
| 受 取 利 息         | 0    |        |
| 受 取 配 当 金       | 28   |        |
| 受 取 補 償 金       | 115  |        |
| 利 廃 材 等 売 却 益 入 | 281  |        |
| 雑 収             | 68   | 493    |
| 営 業 外 費 用       |      |        |
| 支 払 利 債 息       | 82   |        |
| 支 払 補 償 金 損 失   | 292  |        |
| 固 定 資 産 除 却 損 失 | 173  |        |
| 減 価 償 却 費 損 失   | 115  |        |
| 雑 損             | 16   | 681    |
| 経 常 利 益         |      | 2,741  |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 |      | 2,741  |
| 法人税、住民税及び事業税    | △227 |        |
| 法 人 税 等 調 整 額   | 958  | 730    |
| 当 期 純 利 益       |      | 2,011  |

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

1) 有価証券の評価基準及び評価方法

|                 |                                                      |
|-----------------|------------------------------------------------------|
| 子会社株式           | 移動平均法による原価法                                          |
| その他有価証券         |                                                      |
| 市場価格のない株式等以外のもの | 市場価格等に基づく時価法<br>(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) |
| 市場価格のない株式等      | 移動平均法による原価法                                          |

2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

|          |                                                  |
|----------|--------------------------------------------------|
| 商品       | 移動平均法による原価法<br>(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |
| 製品、仕掛品   | 総平均法による原価法<br>(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)  |
| 原材料及び貯蔵品 | 総平均法による原価法<br>(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)  |

2. 固定資産の減価償却の方法

1) 有形固定資産

|                        |        |
|------------------------|--------|
| 定額法                    |        |
| なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 |        |
| 建物                     | 2年～38年 |
| 機械及び装置                 | 2年～7年  |

2) 無形固定資産

定額法  
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(3～5年)に基づく定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、期末日における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。  
過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務年数による定額法により費用処理しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌期から費用処理することとしております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は、リチウムイオン二次電池、マイクロ電池(酸化銀電池、コイン型リチウムイオン電池)、蓄電システムの販売を行っております。製品販売については、製品の引渡時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得することから、履行義務が充足されると判断しておりますが、当該製品の出荷から引渡までが通常の期間内であるため、当該製品の引渡時点で収益を認識しております。また、収益は、顧客との契約において約束された対価から、返品を控除した金額で測定しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- 1) グループ通算制度を適用しております。
- 2) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(貸借対照表に関する注記)

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 10,769百万円 |
| 2. 関係会社に対する短期金銭債権 | 3,899百万円  |
| 関係会社に対する短期金銭債務    | 21,062百万円 |
| 関係会社に対する長期金銭債務    | 11,200百万円 |

(税効果会計に関する注記)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

|        |           |           |
|--------|-----------|-----------|
| 繰延税金資産 | 減価償却超過額   | 2,181百万円  |
|        | 退職給付引当金   | 1,214百万円  |
|        | 環境対策費用    | 1,017百万円  |
|        | 棚卸資産      | 594百万円    |
|        | 未払賞与      | 382百万円    |
|        | その他       | 223百万円    |
|        | 繰延税金資産 小計 | 5,612百万円  |
| 評価性引当額 |           | △1,038百万円 |
|        | 繰延税金資産 合計 | 4,573百万円  |
| 繰延税金負債 | 有価証券評価差額  | 23百万円     |
|        | その他       | 2百万円      |
|        | 繰延税金負債 合計 | 26百万円     |
|        | 繰延税金資産の純額 | 4,547百万円  |

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳  
法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

3. 法人税および地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

4. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」(令和7年法律第13号)が2025年3月31日に公布され、2026年4月1日以後に開始する事業年度から防衛特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の29.92%から、2026年4月1日以後に開始する事業年度より、30.82%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は87百万円増加し、法人税等調整額が87百万円減少しております。

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社及び関連会社等

(単位：百万円)

| 種 類 | 会社等の名称又は氏名 | 議決権等の所有<br>(被所有) 割合 | 関連当事者との関係        | 取引の内容                               | 取引金額             | 科 目                      | 期 末 残 高          |
|-----|------------|---------------------|------------------|-------------------------------------|------------------|--------------------------|------------------|
| 親会社 | 株式会社村田製作所  | 被所有<br>直接100%       | 当社製品の販売<br>役員の兼務 | 商品等の売上<br>商品等の仕入<br>(注1)            | 48,380<br>10,247 | 売掛金                      | 3,177            |
|     |            |                     |                  | 資金の貸付<br>利息の受取<br>(注2)              | 1,077<br>0       | 短期貸付金                    | 496              |
|     |            |                     |                  | 事業部機能受託<br>業務料の請求<br>(注1)           | 8,894            | 未収収益                     | 505              |
|     |            |                     |                  | グループ通算制度<br>にかかる法人税の<br>調整額<br>(注3) | 221              | 未収金                      | 221              |
|     |            |                     |                  | 資金の借入<br>支払利息<br>(注2)               | 35,079<br>82     | 1年以内返済長期<br>借入金<br>長期借入金 | 21,007<br>11,200 |
|     |            |                     |                  | 補償金の請求<br>(注4)                      | 105              | 未収金                      | 3                |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 市場価格を勘案して一般的取引条件と同様に決定しております。

(注2) 資金の貸付については、CMS(キャッシュ・マネジメント・システム)による取引を含んでおり、市場金利を勘案して決定しております。

国内グループ会社の資金運用管理事業を親会社に集約していることから、親会社からの借入または親会社への貸付が発生しております。

なお、取引金額は当期の平均借入・貸付残高を記載しております。

(注3) グループ通算制度に係る法人税及び地方法人税の通算税効果額を基に計算しております。

(注4) 補償金の請求については、購入原材料の不良による製品廃棄等により行ったものであり、交渉により決定しております。

(1株当たり情報に関する注記)

|            |                 |
|------------|-----------------|
| 1株当たり純資産額  | 37,786,669,875円 |
| 1株当たり当期純利益 | 1,005,723,611円  |